

## (4)聴覚障害者センター本部拠点－手話通訳事業サービス

## ①手話通訳者派遣事業

(派遣人数)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
県 受 託 事 業	福祉	0	0	6	2	1	2	2	3	0	0	2	8	26
	職業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	教育	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	生活	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	6	2	1	2	2	3	0	0	2	8	26
市 町 受 託 事 業	輪島市	0	1	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	5
	珠洲市	1	3	1	1	1	2	3	1	1	1	4	2	21
	津幡町	8	4	3	5	4	7	7	7	16	9	6	8	84
	中能登町	2	4	4	2	1	6	2	4	4	4	2	4	39
	穴水町	1	1	5	4	2	1	5	6	2	1	2	6	36
	能登町	3	0	0	4	0	0	2	1	1	0	0	0	11
	川北町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	15	13	13	16	10	16	19	19	26	15	14	20	196
そ の 他	白山市	0	0	4	0	0	2	0	0	2	0	0	2	10
	小松市	0	0	8	0	0	6	0	0	8	0	0	8	30
	野々市市	0	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	4
	加賀市	0	0	6	0	0	6	2	0	5	0	0	8	27
	県・金沢市	0	0	2	0	0	1	0	0	1	0	2	1	7
	小計	0	0	22	0	0	15	2	0	18	0	2	19	78
	司法	0	7	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
	政見放送	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	0	16
	県・市会見	2	2	0	2	2	0	2	2	2	4	2	1	21
	その他(外)	70	45	38	39	43	73	64	67	29	43	44	46	601
小計	72	54	42	41	45	73	66	69	31	47	62	47	649	
計	87	67	83	59	56	106	89	91	75	62	80	94	949	

## 【成果と課題】

## 【1】成果

今年度より内灘町に設置通訳士が採用となり、地域での派遣調整ができるようになった。

設置通訳者のいない市町への庁舎内通訳を引き続き行い、行政の窓口や相談員につなげ、聴覚障害者の相談支援に対応することができた。また、通訳士派遣では司法、議会、政見放送、金沢市長会見、県知事会見動画への手話入れと昨年度より派遣依頼が多かった。

## 【2】課題

委託派遣は当事者の状況を把握しにくく、地域との連携が課題。 団体からの派遣では公開講座、イベント等で対象者の参加がないこともある。合理的配慮の観点からの依頼でも、実のある派遣現場となるようにしなければならない。

## ②手話通訳等養成事業

### 《1》手話通訳者養成事業

受託先	履修課程	日 程	主な会場	受講状況	
				申込者数	修了者数
石川県 及び金沢市	通訳Ⅰ	4月1日～11月25日	石川県社会福祉会館	5	5
	通訳Ⅱ	4月1日～11月25日	石川県社会福祉会館	15	14
	通訳Ⅲ	4月1日～11月5日	石川県社会福祉会館	13	9
石川県	通訳Ⅰ	4月1日～11月25日	羽咋公民館	4	3

#### 【成果と課題】

##### 【1】成果

手話通訳者全国統一試験の県内の合格者が3名だが、手話通訳技能認定試験（手話通訳士試験）の県内の合格者が居ないことから、苦戦が続いている。県受託事業として手話通訳Ⅰの能登地域の開催が実現して、3年目。3年連続4名受講し、3名が修了した。

##### 【2】課題

能登地域は毎年4名が受講しているが、南加賀地域と比べても受講者が少ない。すなわち、各市町主催の手話奉仕員養成講座における受講生に対して資質の向上を目指した指導をしていかねば、登録者の将来的な人数の低下が想定される。実際に、「石川県手話通訳者養成講座通訳Ⅰ受講試験」の結果をみても、能登地域の合格率が低い、すなわち受講レベルに達する人材育成（手話奉仕員養成事業の質）が従来のおり課題となっている。

### 《2》手話スペシャリスト研修事業

#### 〈1〉現任研修、指導者養成講座等

受託先	履修課程		日 程	主な会場	参加者数 (延べ人数)
石川県	現任研修	新任研修	4月1日	石川県聴覚障害者センター	5名
		手話通訳士養成	6月24日～9月16日	石川県聴覚障害者センター	41名
		現任研修	4月16日～平成30年2月4日	石川県社会福祉会館	374名
	指導者養成	9月18日～平成30年2月4日	金沢市松ヶ枝福祉館 他	42名	
	手話通訳者試験対策	9月16日～9月17日	石川県聴覚障害者センター	6名	

〈2〉石川県登録手話通訳者試験

受託先	日程	会場	受験内容	結果		
				受験申込者	受験者	合格者
石川県	12月2日	石川県社会福祉会館	一級登録試験	2名	2名	0名
			二級登録試験	17名	17名	3名

【成果と課題】

【1】成果

現任研修では、通訳者1名のみで応じることの多い医療関連の現場を想定し、さまざまな状況での対処方法を考える研修を行なった。手話通訳者試験対策特訓を実施し、受講者数名を合格へ繋げることができた。また、手話通訳士試験対策特訓については実施時間数を大幅に増やし県外講師及び通訳士会による指導を行なった。

【2】課題

- ・読み取り・聞き取り通訳のさらなる技術向上。
- ・手話通訳士試験・手話通訳者試験対策特訓の継続。
- ・手話指導者の増員と技術向上。

《3》手話奉仕員養成事業

〈1〉入門課程、基礎課程

履修課程	受託先	日程	主な会場	受講状況	
				申込者数	修了者数
基礎課程	能登北部圏域	04月18日～11月21日	珠洲市産業センター（珠洲市）	10名	08名
	七尾市	04月28日～12月15日	七尾サンライフプラザ	06名	04名
入門課程	中能登町	06月20日～11月28日	ラビア鹿島	09名	05名

〈2〉その他

依頼先	事業名	依頼内容		日程	主な会場
		時間数	単元		
野々市市	手話奉仕員事業入門	44時間	22講座	06月07日～11月8日	富奥防災センター
羽咋郡市	手話奉仕員事業入門	04時間	02講座	05月18日～10月26日	羽咋公民館
加賀市	手話奉仕員事業入門	04時間	02講座	05月18日～11月16日	加賀市市民会館
	手話奉仕員事業基礎	52時間	26講座	05月18日～11月16日	
金沢大学	手話奉仕員事業入門	30時間	15講座	10月06日～02月09日	金沢大学
	手話奉仕員事業基礎	60時間	30講座	4月24日～02月05日	

【成果と課題】

【1】成果

今年度は若い方の受講が増えたように感じる。活動にも積極的に関わる様子が見られた。

【2】課題

この事業は、聴覚障害者に対する理解の啓発と地域で活動できる手話通訳者を育てる役割を担っているが、手話通訳者養成講座へ進む人材の育成での地域差は、今もなお解消には至っていない。また、講師の高齢化や人材も不足している。その是正のためにも地域と引き続き連携し、講師の指導力の強化、若手講師の育成などの対策が必要である。

### ③要約筆記者派遣事業

#### 《1》要約筆記者派遣実績(手書き)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
県 受 託 事 業	福祉	N(※)	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
		OHC	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3
	職業	N	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		OHC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	教育	N	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		OHC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	生活	N	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0	4
		OHC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	6
	小計	N	0	0	0	0	0	0	2	0	0	4	0	0	6
		OHC	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	6	9
市 町 受 託 事 業	輪島市	N	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		OHC	0	0	0	0	4	0	3	0	3	0	3	3	16
	珠洲市	N	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		OHC	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3	0	6
	かほく市	N	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		OHC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	津幡町	N	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		OHC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	内灘町	N	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		OHC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	中能登町	N	0	1	1	1	0	1	0	0	1	2	2	3	12
		OHC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	穴水町	N	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		OHC	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	4
	能登町	N	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
		OHC	4	0	0	4	0	0	3	0	0	0	0	0	11
	川北町	N	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		OHC	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小計	N	0	1	1	1	0	1	0	2	1	2	2	3	14	
	OHC	4	0	0	4	4	0	13	0	3	0	6	3	37	
その他	N	0	13	2	1	0	6	1	1	0	2	2	3	31	
	OHC	0	2	0	6	0	5	3	12	0	3	0	0	31	
計	N	0	14	3	2	0	7	3	3	1	8	4	6	51	
	OHC	8	2	0	10	4	5	19	12	3	3	6	9	81	

N(※)はノートテイクの派遣人数を示す。/OHCには、OHPの派遣人数を含む。(派遣人数)

## 《2》要約筆記者派遣実績(パソコン)

(派遣人数)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
石川県 受託事業	福祉	0	0	0	4	0	0	4	4	0	0	0	0	12
	職業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	教育	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	生活	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	4	0	0	4	4	0	0	0	0	12
市町 受託事業	輪島市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	珠洲市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	かほく市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	津幡町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	内灘町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中能登町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	穴水町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
	能登町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
	川北町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4	6
その他	0	0	4	8	12	14	13	6	4	0	10	11	82	
計	0	0	4	12	12	14	17	10	4	0	12	15	100	

### 【成果と課題】

#### 【1】成果

内容や現場に適した情報保障（OHC、ノートテイク、パソコン、パソコンテイク）を調整することができた。

#### 【2】課題

- ・派遣件数の増加に伴い、引き続きパソコン要約筆記者の人材不足の解消が急務。
- ・聴覚障害者の情報保障として、要約筆記の普及を図ること。

## ④要約筆記者等養成事業

### 《1》要約筆記者養成事業

#### 〈1〉要約筆記者養成事業

受託先	履修課程		日 程	主な会場	受講状況	
					申込者数	修了者数
石川県 及び金沢市	前期	PC	7月29日～10月28日	石川県社会福祉会館	4	—
		手書	7月29日～10月28日	石川県社会福祉会館	7	—
	後期	PC	5月13日～11月25日	石川県社会福祉会館	3	2
		手書	5月13日～11月25日	石川県社会福祉会館	5	4

#### 〈2〉石川県登録要約筆記者試験

受託先	日 程	会 場	受験内容	結果		
				受験申込者	受験者	合格者
石川県	2月18日	石川県社会福祉会館	パソコン登録試験	5	5	0
			手書き登録試験	4	3	0

#### 〈3〉指導者養成研修

受託先	履修課程		日 程	主な会場	参加者数 (延べ人数)
石川県	指導者養成	奉仕員養成講師	—	—	—
		者養成講師	7月7日～12月17日	全国手話研修センター 全国障害者総合福祉センター	2

### 【成果と課題】

#### 【1】成果

- ・昨年度に続き、厚生労働省準拠カリキュラムを年度内に全課程実施できた。
- ・講師数が増加した。

#### 【2】課題

- ・講師の人員不足を解消し、1人当たりの負担を軽減すること。
- ・講座修了者の登録試験受験が少ない。受験への意欲を高められるような工夫を行うこと。

## 《2》要約筆記者現任研修事業

受託先	履修課程		日 程	主な会場	参加者数 (延べ人数)
石川県	現任研修	パソコン	4月16日～1月20日	石川県社会福祉会館	134

### 【成果と課題】

#### 【1】成果

外部講師による講義と技術研修、内部講師による新任研修〈登録3年目までの要約筆記者〉を実施することができた。

#### 【2】課題

要約筆記者が現場で抱える課題を把握し、その解消につながる研修を企画すること。

## 《3》要約筆記奉仕員養成事業等

課程	受託先	日 程	受講時間数	主な会場	受講者数
啓発講座	七尾市	6月9日	120分	サンライフプラザ七尾	2
		6月19日	180分	ワークパル七尾	12
	輪島市	12月19日	180分	輪島市役所	15
	珠洲市	12月7日	180分	珠洲市産業センター	7
	能登町	10月29日	180分	能登町役場	12
	穴水町	7月19日	180分	穴水町地域交流センター	27

### 【成果と課題】

#### 【1】成果

主に病院・介護関係の勤務者や行政職員等を中心に、対人支援や窓口対応の多い受講者を対象として、筆談でのコミュニケーション方法や要約筆記の普及に努めることができた。

#### 【2】課題

- ・単発講座で平日の開講が多いため、受講者が限定されやすい。
- ・要約筆記に関心をもった受講者を、養成講座など次の段階につなげること。



## ⑤市町受託事業手話通訳者設置事業(能登北部障害福祉圏域)

受託先	設置場所	設置日数	通訳実施件数
輪島市	輪島市福祉課	65.0 日	129 件
珠洲市	珠洲市福祉課	51.0 日	198 件
能登町	能登町健康福祉課	44.0 日	204 件
穴水町	穴水町住民福祉課	42.0 日	133 件
その他	4 市町合同事業、会議出席等	46.5 日	28 件

### 【成果と課題】

#### 【1】 成果

相談支援員、病院、民生委員らと連携を取ることができた。今年度は、能登就労支援事業所やなぎだハウスの開所により、支援の輪が広がった。

#### 【2】 課題

加齢により今までできていたことができなくなったケースが複数起きている。不都合を感じつつも隠そうとするケースもある。隠したり自宅に引きこもることなく、それぞれのペースで社会参加できるよう、情報とコミュニケーションの保障体制を確立したい。

## ⑥その他の事業

事業名	日 程	会 場	全受講者数	石川県の 受講者数
手話通訳者現任研修 (手話通訳士試験対策)	8 月 6 日	石川県社会福祉会館	11 名	2 名
北信越手話通訳者養成担当 講師リーダー養成研修会	10 月 21 日～10 月 22 日	石川県社会福祉会館	12 名	8 名

### 【成果と課題】

#### 【1】 成果

社会福祉法人全国手話研修センターより受託運営した。

#### 【2】 課題

地元開催の好機には、しっかりと周知を行ない県内からの受講者を増やす。